杉山平助

ムパとして漸く生き甲斐を感じてゐる男である。が何が彼をしてそこに生き甲斐を感ぜしむるの~~[illegible]~~かといふと~~[illegible]~~~~彼~~は社会科学の認識をもなければ過激的激情をもない。そこに来てのいさゝかなりと明るい世界、明るい生活で、ひとすじのつながりを~~感ぜしめ~~見出さるゝが如く感ぜられるため、~~[illegible]~~その運命~~[illegible]~~の網の一端に、軽く~~[illegible]~~、手を觸れてゐることが、一種の神だのみのやうな人知れぬ愉悦を